

2019年9月29日

当院で、過去に通院・入院された患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 電子カルテの非構造化データを用いた有害事象関連辞書の開発に関する研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 横井 英人 香川大学医学部附属病院医療情報部 教授

[研究の目的]

電子カルテに記録された診療情報から、有害事象に関する用語を抽出し、それらを収集した用語集を開発することで、薬剤の適正使用推進等に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2007年1月1日から2018年12月31日の間に、当院に通院・入院された方

○利用する検体・診療情報

診療情報：診療録(医師の記録)、看護記録

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 横井 英人
第一三共株式会社 田邊 裕和

この研究は第一三共株式会社から資金提供を受け、共同研究として実施されます。研究者の中には第一三共株式会社と利益相反関係にある者もいますが、香川大学医学部臨床研究利益相反委員会の審議を受け適切に管理されており、中立性と公明性を維持し、適正に研究を遂行します。

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院医療情報部 横井 英人

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 医療情報部 担当 間島 行則

電話 087-891-2382 FAX 087-840-2601